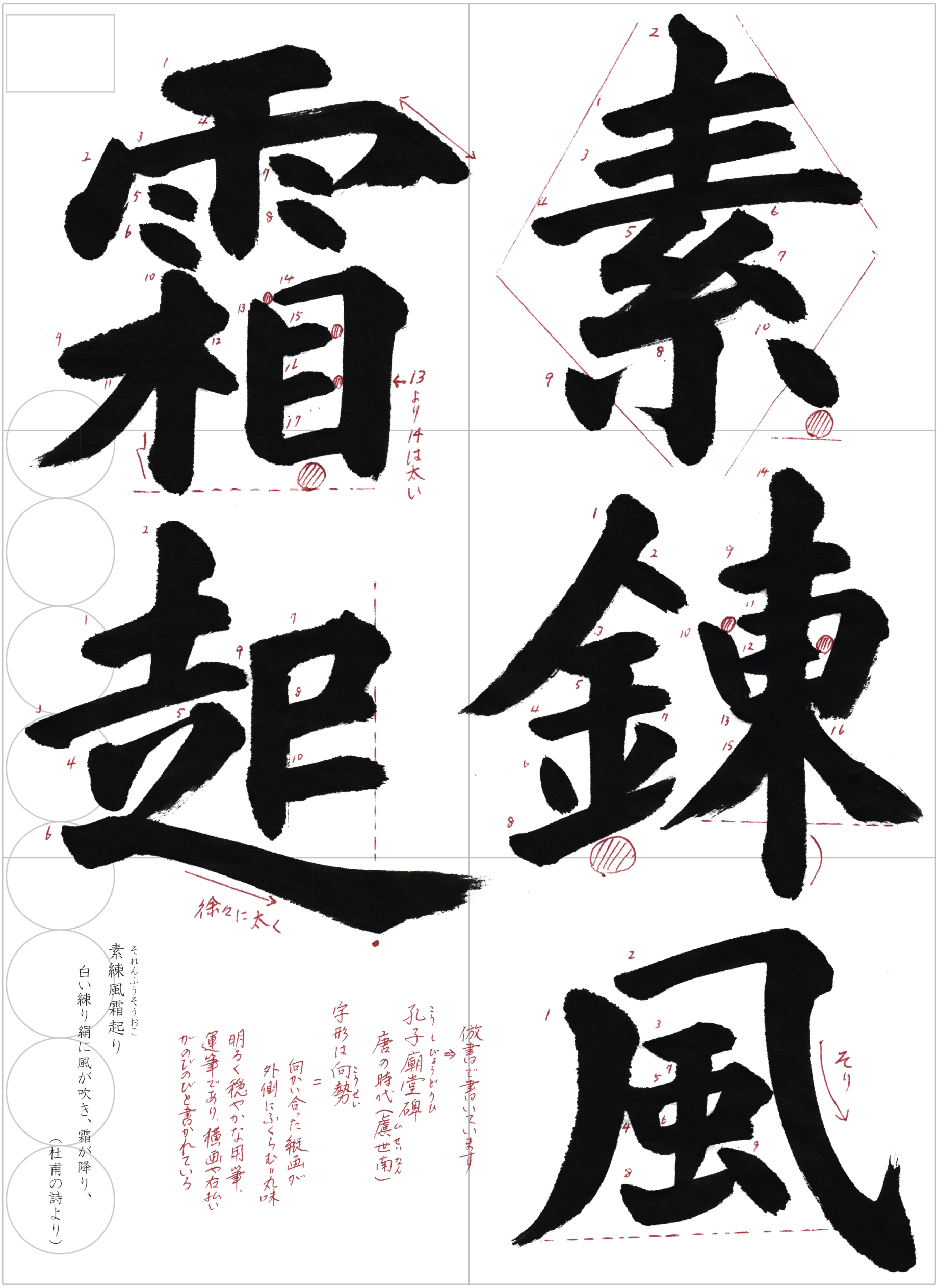

素練風霜起り

白い練り絹に風が吹き、霜が降り、

（杜甫の詩より）

⇒ 倣書で書いています

孔子廟堂碑

唐の時代（虞世南）

字形は向勢

＝

向かい合った縦画が

外側にふくらむ丸味

明るく穏やかな用筆、

運筆であり、横画や右払い

がのびのびと書かれている

一般　楷書　2月

書道総研